

# THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

世界へのプレゼントになろう  
Be a Gift to the World



「どう生きるか」諸事を見直して  
実践しよう

国際ロータリー会長 K. R. ラビンドラン 2015～2016 富津中央RC会長 千葉 一利  
国際ロータリー 第 2790 地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12  
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

## No.2443 第46回例会 2016. 6. 9 雨

点 鐘：千葉一利 会長  
進 行：白石幸久 SAA  
ソング：それでこそロータリー

### 会長挨拶

千葉一利 会長



皆さんこんにちは。関東地方も梅雨に入りました。この 2～3 日の雨、霧雨でなかなかの風情があつていいものです。今日を入れてあと 4 回となりました。徒然草の高名な木登りの話ではないですが「心して降ります。」と思っています。ご協力ください。

さて今日、石井輝之さんが来ております。先週の理事会で石井さんの入会に関して何の意義もなかったので入会を認める決定をしました。ここに報告をします。今日より入会です、よろしく願います。尚、推薦者は高橋会員です。

その他、理事会では50周年に関してありました。高橋実行委員長から報告があると思います。分区の新旧会長幹事会は「新」の方に発表してもらいま

すが、神子ガバナー補佐より「ご協力ありがとう。」というお話がありました。尚、富津RCは諸事情により解散いたしました。

先週の雑学講座の解説です。(抜粋)

### 3. 劫の意味

きわめて長い時間のことを言う。仏教用語で大理石を3年に一度布で拭く。そしてその石がすり減って無くなるまでの時間をいう。

4. 「あこぎ」はひどい行い、あくどいこと。三重県津市の阿漕ヶ浦海岸(あこぎがうら)は伊勢神宮に備える魚を獲る場所として禁漁区とされていた。ところがある漁夫がこの阿漕ヶ浦で密漁を繰り返し捉えられた。その話から出たもの。

### 5. 「ハイジャック」は何語?

アメリカ開拓時代、列車を襲う強盗事件が多発。犯人は列車を止めるのに知り合いのふりをして運転手に「ハーイ、ジャック」と言ったという。

6. 「おざなり」も「なおざり」もいい加減という意味を持っている。おざなりは「御座形」と書き適当なことを言ったり行動したりする。なおざりは「等閑」と書き適当に対応し結局何もやらないこと。

7. 下馬とは江戸城に立っている立て札からきている。江戸城に入るとき、門に下馬の立て札がありそこで馬を降りた。伴っているお供は時間つぶしに世間話に花を咲かせたのがその由来。

8. 「灯台下暗し」の灯台は、今は海の「灯台」を想像するが電気の無い時代、家の中のあかりが「灯台」

〒293-0043 富津市岩瀬 841-3  
いち川旅館 Ichikawa ryokan  
841-3 Iwase Futtsu-shi Chiba-ken,  
Tel. 0439-65-0177 Fax.0439-65-0178  
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>  
Mail [home@futtsuchuo-rotary.org](mailto:home@futtsuchuo-rotary.org)



でそのことを言った。

9.日本語の中で類語の多い言葉は？

「死ぬ」という言葉。亡くなる・事切れる・果てる・永眠する・没する・逝去する・逝く・みまかるなど。

10.まごの手は「麻姑の手」と書く。麻姑とは中国の漢の時代にいたといわれる仙女の名前。麻姑は長く鋭い爪を持った美少女で、その爪で背中を書いてもらうと夢のように気持ちがよかったということから来た。

## 石井輝之 新会員入会式



「四つのテスト」額の授与式

## 新入会員紹介

高橋裕之 会員

会員のみなさま、新入会の石井輝之会員を紹介いたします。と申しまして先日、例会見学に来ておりますので殆どの会員は面識があると思います。

石井会員は、昭和38年5月1日生まれ、西大和田在住で職業分類は重機回送をいうことになります。事業所も西大和田の同所に有り榊石井商会を起業した方です。奥様はしのぶさんで、平成11年10月29日が結婚記念日だそうです。私の弟と同級生なのですが、小学生の頃、合唱部で歌を、鼓笛隊で都連ペットをともに練習した記憶があります。なるべく早くクラブに馴染んでいただきたいと思います。会員の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

## 入会挨拶

石井輝之 新会員



皆さんこんにちは。今日から富津中央ロータリークラブにお仲間入りさせていただきます。石井と申します。ある会合でお会いした時に高橋会員にお誘いを受けてお世話になることになりました。今までロータリークラブがどのような活動をしているか？あまり気にかけてことがなかったのですが、先日たまたま娘の在学する中学校に富津中央ロータリークラブのメンバーの皆さんが「花いっぱい運動」の活動で訪れ、その記念写真の中に娘が写っていました。そのときに「これも何かのご縁だ。」と感じ入会を決意いたしました。先輩の皆さんに学びながら活動をしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

## 幹事報告

高橋裕之 幹事



1. 木更津RC、上総RC、富津RC、君津RC、富津シティRCより会報受領(回覧)
2. 1年間休会していた多田会員が、新年度より復帰します。
3. ダメゼット運動の寄付礼状が届きました。

4. 50周年記念事業積立金は、新年度も6ヶ月間継続します。

## 委員会報告

次年度ガバナー補佐 小野恒靖 会員



先日、当 いち川さんにおいて新旧の会長幹事会を行いました。皆さん次年度、よろしく願いいたします。

## 卓話 1

カストラート、宦官の誕生。それは去勢術を牧畜に学んだからか？

山下 厚 会員



皆様こんにちは。私にとって2回目の卓話です。初めて卓話のチャンスを与えていただいた時は私の前にお話しして下さった高島先生の、戦時下のお話しでした。九死に一生を得たお話し、幼い身でたった一人での長旅、幼いころの美空ひばりさんが出てきたり、疎開先の愛知県幡豆郡吉良町が出てきたり、すっかり先生のお話に取り込まれ、次に自分がする話を忘れそうになったほどでした。話は飛びますが、先生のお話を聞いた後で読んだ後藤正治さんの著作「清冽」という詩人茨木の子さんの評伝で、茨木の子さんがこの幡豆郡吉良町

の医院の家の生まれであることを知った時は驚いたものです。昭和の初めのお生まれの方ですから、高島先生も吉良町のどこかですれ違ったかも知れません。

さて、ここにいらっしゃる皆様方は、本当にお話が上手で圧倒されてしまいます。

私の滑舌が悪いことは自他ともに認める場所ですので、弁舌さわやかにというわけにはいきません。そこで皆様方の耳目を集め、あくびをさせないようにするには話題の面白さで勝負するしかない、この場に臨みました。

ところで、ここには音楽に造詣が深い方もいらっしゃいます。みなさん、カストラートとは何かご存知ですか？

キリスト教の教会の聖歌隊は6世紀ごろからあったようですが、女性が聖歌隊で歌うことは禁止されていたため、礼拝による聖歌は全て男性によって歌われたそうです。イタリアオペラでも近年に至るまで女性が舞台上に上がることは一部の例外を除いてなかったそうです。そこで楽曲の高度化ということもあって声変りのしない男性の声が必要なことから1550年ごろには、声変りがしないよう、少年時代の美しい高音の声をいつまでも保てるようにと、去勢術がなされるようになり、カストラートが生まれたそうです。そして20世紀初頭まで350年あまりに亘ってこの伝統は続いたそうです。

ではカステレーションとは何でしょうか？みなさん、お分かりになりますか？

カストラートというイタリア語から類推される通り、英語のカステレーションは去勢を意味します。

皆様方ご存知の通り、辞書的な意味で言えば「去勢とはヒトの男女、動物の雌雄の生殖に必要な部位を切除し、種として生殖不能な状態とすること」ですが、多くはオスの精巣、普通の言葉で言えば睾丸を取ってしまうことを言います。今日は外科の名医の三枝先生はお休みですが、こと去勢術に関して言えば、きっと私の方がずっと手がけた件数は多いのでは、と思っています。ヒトでは前立腺がんの治療目的など、余程のことが無い限り、去勢術を施されることはないと思いますが、獣医の分野、殊



に私が生きて来た産業動物の分野では去勢術はルーチンの仕事ですから。ペットの領域では雄、雌ともに生殖腺を除去することが半ば常識になっているようですが、牛や豚では雄のみが去勢されます。

ブタの場合は生まれて2,3日で農家の方が自分で去勢してしまうので我々獣医師が手を下すことはありません。豚は一度に10数頭生まれますから、半分がオスだとすると、農家の方がカミソリを使ってあっという間に、去勢してしまうようです。

これに対してウシでは、殊に高級肉を産する和牛では殆どは我々獣医師が外科的に去勢術をします。ホルスタインのオスは乳を出せませんから、オス子牛は肥育されてお肉になる運命にあります。そのホルスタイン種の肥育牛では、コストを抑えるということもあって精巣に繋がる血管を皮膚の外側から挫滅させて去勢する、という方法を取ることもありますが、このバルザックという機械を使う方法では時に失敗があります。ですから完璧を期すには観血的、つまり血を見る外科手術で去勢するのが一番確実だということで、和牛の去勢は通常私たち獣医師に任されるのです。

牛の去勢は通常6カ月齢程で鎮静剤を使ってやるのですが、慣れてくると手術自体は2つ取っても1頭3分もあれば終わります。ヒトに去勢術を施す場合には、牛に比べても分かりやすいし、小さいし、皮膚も薄いのでほんの1,2分もあれば終わりそうな気がします。

近年、我々の産業動物の分野にも女性の進出が著しく、私の元いた職場では総勢90数人の獣医師の内、女性獣医師が25人いました。このうら若き女性獣医師たちも極普通の顔をして、流れるような手さばきで、ウシの去勢をやっていました。そこで、この手術に手慣れた女性獣医師と結婚する男性は、決して浮気をしてはいけない、と私は警告を發します。そのうち浮気をしたために夫が妻から去勢されるという事件が起こらないとも限らないと思っているからです(笑い)。安部定事件とはちょっと意味合いは違いますが、きっと世間を騒がすことになるでしょうから。

去勢術も時には大変難しい事例に遭遇します。

それは陰辜、ヒトでいうところの停留辜丸の場合です。陰辜は精巣が陰嚢、つまり袋の中に降りて来ないで腹腔内、あるいは鼠蹊部に留まっているものですが、牛では広い腹腔の内どこにあるのか、分かり辛い事例があるのです。通常去勢術であれば、局部の先端部にメスを入れて4~5cmの切開創を作るだけでいいのですが、陰辜の場合は開腹手術になります。停留辜丸の多くは、陰嚢内に降りている正常な大きさのものに比較して小さく、脂肪組織に包まれていると本当にどこにあるか、探し出すのに骨が折れることがあるのです。脇腹に開けた切開創から腕を深く入れて探しても、探し出せないことがあるのです。



結局探し出せなくて、そのまま腹を閉じてしまう事例では、ある時期、ヒトで言えば春季発動以降、残った玉が男性ホルモン、つまりテストステロンを分泌し始めますから体の外観はオス化し、肉質はいい物にはなりません。農家は大きな大損害を被ることになるのです。通常、皆様方が口にする牛肉や豚肉は、メスのものか、あるいはニューハーフのもので、テストステロンの影響を受けたオスの肉は硬くて臭くて好まれないのです。

先に述べたようにヨーロッパでは早くから動物に対してもヒトに対しても去勢術が施されていました。お隣の中国でも去勢された官僚という意味である宦官が存在したように、古くから去勢術を知っていました。中国の官僚制度では長い間、宦官は不可欠の存在でした。しかし我が国に去勢術が入って来たのは明治以降です。何故我が国で去勢術が一般に普及しなかったのか？

それはどうも我が国では牧畜が発達しなかったことと関係が深そうなのです。ウシや馬、ヤギ、ヒツジ

の群れを世話する経験があれば、繁殖のためにはオスはホンの数頭いれば間に合うことが分かります。また、オスはメスに比べて気性が荒くて扱いにくいし、直ぐ喧嘩するしで、去勢術という発想が出てくるのは自然だろうと思います。しかし、農耕民族である我々のご先祖は西欧文明が怒涛の如く押し寄せて来た明治維新になって初めて馬や牛などの去勢術を受け入れたのです。鎌倉時代、戦国時代以降の多くの武将も、オス馬、暴れ馬を乗りこなしてこそ武士の鏡、と思われていたようで、そもそも去勢術の必要性を感じていなかったようなのです。

牧畜という大集団の動物を飼いならすという経験があったこと、なかったことがそれぞれに音楽にも、そして政治形態、官僚制度の在り方にまで大きな影響を及ぼしたというお話しでした。

## 卓話 2

富津に伝わる伝統的な遊び「フンチ」

鈴木 勉 会員



皆さんは、フンチという蜘蛛の事を聞いたことがありますか。フンチとは、富津市富津の方言で、ハエトリグモの一種「ネコハエトリ」のことです。横浜ではホンチと呼ばれ、この蜘蛛のオス同士を戦わせる遊びが、横浜と対岸の富津で昭和 20 年代から 30 年代に、子供達の間で爆発的な人気を博していたそうです。当時、駄菓子屋で販売されていたフンチをいれる蜘蛛箱が、最盛期には年間 60 万箱も生産されていたというから、その人気はかなりのものだったと思われます。



古くは江戸時代から受け継がれてきた遊びで、横浜では、高度経済成長とともに姿を消していったのですが、富津では少なくとも私の小学生時代、昭和 40 年代はまだまだ盛んに行われていました。

子供の頃、漁師の大人達がしけの日に、お金をかけて真剣に戦わせている光景を見た記憶があります。おそらく、もともとは漁師たちの賭け事としての遊びを、子供達が純粋な遊びとして取り入れ、これが受け継がれてきたものと思われる。

私の頃、富津小では、だいたい 3 年生くらいから 6 年生まで男子生徒のほとんどが、この遊びに夢中になり、春になると少なくとも一人 1 匹以上フンチを持っていました。それが中学になると、誰一人この遊びをしなくなるのも不思議です。青堀小や飯野小出身の生徒がフンチを知らなかった事や、中学になると部活がありそんな遊びをしている暇がなくなった事が原因かもしれません。

そんな私も小学卒業後、遠い記憶となっていたフンチですが、何年か前に偶然ネットで、富津のフンチ愛好家達が、このフンチ合戦を次世代につないでいこうと活動していることを知りました。彼らは「富津フンチ愛好会」を結成し、毎年 5 月の連休に富津の八坂神社で横綱決定戦を開催しています。ここ 4 ~ 5 年は毎年、多くのメディアにも取り上げられ、参加者、見学者も含め 300 名を超えるイベントとなっているそうです。



かと言って、私自身、これを知ってからでもフンチを捕まえたり、この大会を見に行ったこともありませんが、子供の頃、夢中になっていたフンチにまつわる様々な体験は、貴重な思い出であり、こうした遊びの文化が全く消えてしまう事は本当に寂しいものです。ですから私にとってこの大会は、富津市の町おこしの一大イベントとして発展することを願うのではなく、自分の思い出を守る意味で静かに応援していきたいと思います。

今日は、そんなフンチの捕獲から、エサ取り、飼育、扱い方、戦いの方法等、これらを当時の用語を含め、簡単にお話いたしますが、もし、興味がわいた人がいましたら、私が経験したことを詳しく伝授したいと思います。(酒席で)これも地域の文化の継承のひとつです。

## ニコニコBOX

原田雅式 親睦担当委員



千葉 一利 石井輝之新会員の入会を祝して  
以下同じ内容で(敬称略)

高橋裕之、渡辺哲夫、大網庄一郎、若鍋武良、  
原田雅式、白石幸久、榎本守男、小野恒靖、栗原  
典子、石渡鋼、須藤隆、渡辺務  
山下 厚 卓話をさせていただいて

鈴木 勉 結婚祝いを受けて  
卓話をさせていただいて

石井輝之 入会させていただきました

合計 20,000 円

## 出席報告

志波 克 出席担当部長



区分	会員数	出席	欠席	MUp	出席率
今回	27/25	22	3		88.00%
前回	26/24	20	4		83.33%
前々回	26/24	20	4		83.33%

総会員数 : 28名-休会1名=27名

本日より会員数が1名増となりました。

## 出席優秀者紙上表彰

管理運営委員会委員長 榎本守男

### 5月期100%出席者

原田 雅式	平野 安照	栗原 典子
須藤 隆	鈴木 勉	高橋 裕之
若鍋 武良	渡邊 昇一	渡辺 哲夫
山田 昌雄	千葉 一利	榎本 守男
石渡 鋼	小野 恒靖	大網庄一郎
三枝 一雄	志波 克	高島 治雄

皆出席者18名は本年度2度目の好記録です。  
残り1ヶ月、新記録を期待します。